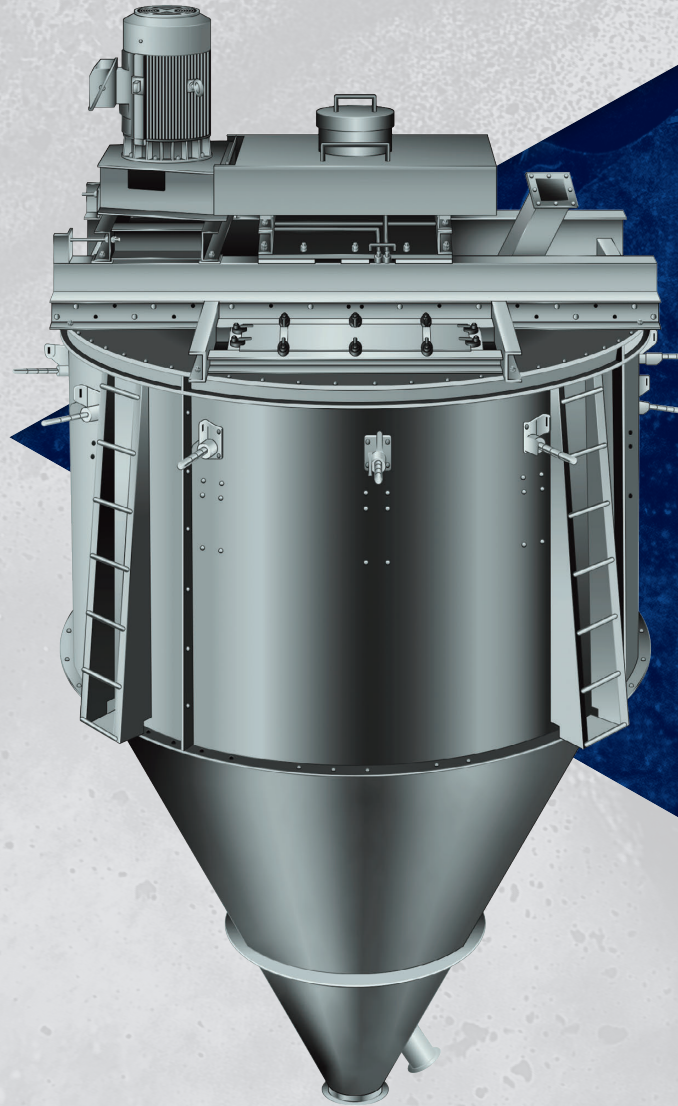


SAS TYPE AIR SEPARATOR

SAS型エアセパレータ

本機はセメント、珪砂、消石灰などの分級に使用されている乾式分級機です。
循環旋回気流と遠心力を利用して分級します。
粗粉を製品として使用する際に最適です。

▼ 製品情報



用途

PURPOSE

- 1.セメント、石灰石、消石灰、生石灰、珪砂、石炭等
- 2.植物繊維など特殊材料

▼ テストページ



構造

WORKING PRINCIPLE

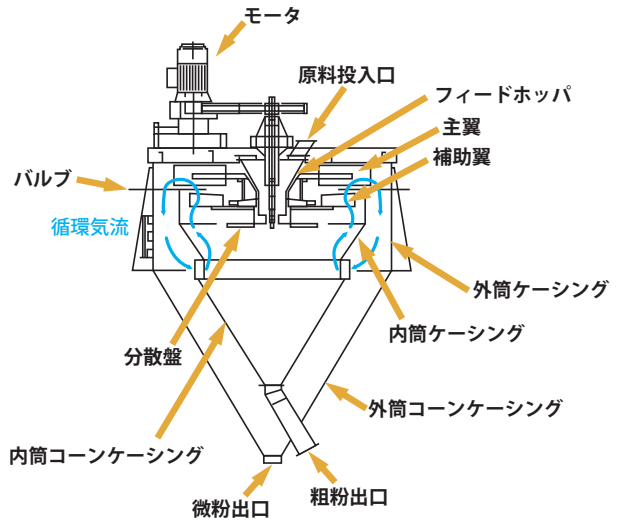
外側に外筒ケーシングと外筒コーンケーシング、その内部に内筒ケーシングと内筒コーンケーシングがあります。中心には縦軸があり、主翼、補助翼、分散盤が取り付けられています。これらがゆっくりと回転します。

原料は原料投入口から投入され、フィードホッパを經由して分散盤の中央に落下し、遠心力によって均等に広がります。

微粉は主翼による循環気流に乗って上昇し、補助翼の力で更に細かく分級されます。これらの微粉は、主翼の風によって外筒側に出され、外筒ケーシングと外筒コーンケーシングを通り、微粉出口から排出されます。

粗粉は、内筒ケーシング内を気流で洗われながら沈降し、内筒コーンケーシングを通過して、粗粉出口から排出されます。

分級点は、補助翼の数やバルブプレートの開閉、主翼の回転数や径の大きさを変えることにより調整できます。



特長

FEATURE

1. 分級気流を内蔵の主翼で起こすので、外部に送風機は不要です。
2. 微粉の集塵用サイクロンやバグフィルターが不要です。
3. 分級点は75 μ m～150 μ mの範囲で設定できます。

能力表

ABILITY TABLE

型式	電動機 kW	概略機械重量 kg	投入処理能力 t/h	寸法 (mm)	
				幅	高さ
SAS-3	2.2～3.7	900	0.3～0.6	1,200	1,900
SAS-4.5	3.7～7.5	1,600	0.5～1.5	1,700	2,300
SAS-6	11～5.5	3,500	1.5～4.5	2,300	3,600
SAS-8	22～15	6,200	5～15	3,000	4,800
SAS-10	30～20	9,600	10～15	3,600	5,800
SAS-12	37～30	11,500	30～60	4,300	6,400
SAS-14	75～55	14,500	60～80	5,000	7,300
SAS-16	110～90	18,500	80～120	5,500	8,200

本社

〒116-0002 東京都荒川区荒川2-1-5 セントラル荒川ビルディング

TEL:03-3891-3111(代表) FAX:03-3806-7445

石岡工場

〒315-0002 茨城県石岡市柏原(工業団地内)1-3

TEL:0299-23-7133 FAX:0299-23-7135

▼ 問合せフォーム

